

## 果樹栽培 I

講師名	鈴木 哲	実務経験等	農業改良普及センター・農業研究センターでの普及指導員・専門研究員としての経験を活かし、果樹の生理生態と栽培技術の基礎知識、産地の状況や最新技術についての講義を担当している。
-----	------	-------	--

科目区分	学科・経営科	必修・選択 (必修、自由)区分	履修 学年	開講 学期	標準 時間	単位数
農産園芸学科・専門科目	農産園芸・果樹	必修	1	通年	150	10
使用教科書・副教材	「果樹園芸学の基礎」伴野 潔ら(社)農山漁村文化協会 編 「果樹栽培の基礎」杉浦 明(社)農山漁村文化協会 編 「図解最新 果樹のせん定 成らせながら樹形をつくる」農文協 編 岩手県果樹指導要項、自作プリント					
授業の目的	果樹の生理生態と栽培技術の基礎知識を習得する。先進地視察を行い、産地の状況や最新技術を知るとともに、農家が実際に行っている栽培技術を学ぶ。					
授業の到達目標	日本農業技術検定2級と同等の知識を身につける。果樹の基礎的知識を身につけ、岩手県の果樹産業について説明できるようになる。					

月	学習項目	学 習 事 項	時間	授業 形式	備 考 (提出物等)
4月	果樹栽培の起源と特徴	果樹栽培の起源、果樹栽培の現状を理解する	4	講義	
	苗木の生産と開園	果樹の苗木生産、果樹の植え付け方法を理解する			
	果樹の成長と栽培 各器官の成長	新梢の成長、結果習性と花芽形成を理解する 花、果実のしくみと発育(開花、結実)を理解する			
5月	果実生産	果実の肥大と成熟、摘花・摘果の目的と方法を理解する	8	講義	
	果樹の生産力	隔年結果、果樹の成長と植物ホルモンを理解する			
	果樹の種類と産地	果樹の分類と主な産地について理解する	8	事例研究	5/13レポート
	植物成長調節剤 ◆果樹の最新技術	植物成長調節剤の利用方法について理解する 果樹栽培の最新技術について理解する			
6月	果樹栽培管理	オウトウの栽培管理について理解する	8	講義	
		ブルーベリー栽培管理について理解する			
		ブドウの栽培管理について理解する			
7月	◆果樹栽培の実際	ブドウ等の先進農家の技術を学ぶ	8	事例研究	7/2レポート
	◆他県の果樹栽培	他県産地の取組状況や先進農家の技術を学ぶ	16	事例研究	7/12-13レポート
	果樹栽培管理	モモの栽培管理について理解する ナシの栽培管理について理解する	4	講義	
8月	果樹の病害虫	果樹の病害虫防除方法について理解する	4	講義	
	果樹の栽培管理	前期授業のまとめ			
9月	果樹栽培管理	リンゴの収穫前管理について理解する	6	講義	
11月	果樹の収穫	果実の成熟と収穫、収穫後の管理について理解する	6	講義	
	果樹栽培管理	西洋ナシの収穫、予冷、追熟方法について理解する			
	果樹の生理障害	果樹の生理障害について理解する			
	果樹の育種	果樹の育種方法について理解する			
	施肥と土壌管理	果樹の土壌管理と施肥方法について理解する			
12月	◆県産果実の販売状況	県産果実の首都圏における販売状況について理解を深める	24	事例研究	11/10-12レポート
	果樹のせん定、獣害	果樹の結果習性、獣害について理解する	8	講義	
	◆果樹の加工、剪定の実際	卒業研究の計画資料収集	6	事例研究	12/20レポート
1月	卒業研究準備	果樹の加工・整枝せん定の実際について理解を深める	8	講義	
2月	卒業研究準備	後期授業のまとめ、卒業研究の計画を作成する	20	講義	
3月	果樹のせん定	果樹のせん定について理解する	12	講義	
合計			150	時間	

成績評価の方式(評価項目、評価の観点、割合等)

筆記試験の成績、受講態度(出席状況を含む)、提出物の内容により評価する。  
筆記試験60%、平常点40%(学習態度10%、提出物20%、出席状況10%)

履修に当たっての留意点等

授業は教科書に沿って、板書、プリントにより進める。項目が入れ替わる場合があるので注意すること。  
随時、確認テストを行うので十分に復習しておくことが望ましい。